学校だより5月号

令和6年4月30日



南舞岡小だより



学校教育目標「学ぼう つながろう 切り拓こう」

学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (Tel823-4120,4130)

#-ΔΛ°-Ў http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimaioka/

あなたらしさ

校長 地主 佐和子

4月の特に第1週は、新しい学年になって初めてとなる活動がたくさんあります。教科書を受け取る、初めての掃除、初めての給食、クラスのルールづくり。毎日教室を回っていると、そんな子どもたちの緊張感が伝わってきます。担任の話を静かに聞くというよくある光景も、最初の1週間はそれ以降と少し違うように感じます。見ている私が、この静かな様子にあらゆる想像をしているからかもしれません。静かに話を聞くと一言で言っても、子ども一人ひとりが主体的に集中して聞く姿なのか、自分を出せずに静かにしているのか、見通しがもてずに不安のあまり静かにしているのかなど、目の前にいる子どもの心境を色々と考えます。



音読の指示を教科書を見ながら聞く3年生



スピーチ原稿の注意点を聞く6年生

さて、この「自分らしさ」という言葉は、昨今よく使われる言葉です。学校では子どもを真ん中に置き「○○らしさ」という言葉も会議、研修等でよく使われます。「○○らしさ」には、素の自分を出せているか、出せていれば安心、という意味が込められているように思います。年度始めは、学年によってはクラス替えがあるなど、子どもたちにとって緊張感の高い時間が続きますが、その姿も大事な「○○らしさ」であると感じます。緊張する場面は人生に何度となく訪れます。その際に背筋が伸びる、周りの様子に集中する、言葉を選ぶなどの社会性が育っていくには、この緊張感のある場の経験が大事であることは言うまでもありません。4月が終わるにあたり、緊張感がほぐれてきた「○○らしさ」が、徐々に見られるようになってきました。一人ひとりの「○○らしさ」が良い面を中心に発揮することができるように、学校全体でこれからも子どもたちの背中を押し、見守る体制を整えていきます。

5月はスポーツフェスティバルに向けて全校が1つとなる1ヶ月です。今年度より運動会の役割に4年生も加わって運営してまいります。教職員一同、子どもたちの心に残るスポーツフェスティバルとなるよう指導、支援に尽力いたします。保護者の皆様、地域の皆様、引き続き南舞岡小学校の子どもたちを応援していただきますようご協力どうぞよろしくお願いいたします。